

# 第6章 減災対策

## ①浸水が想定される区域の指定【条例第38条】

ハザードマップ



## ②県民の情報の把握【条例第39条】

## ③浸水による被害の発生に係る情報の伝達【条例第40条】

河川監視システム



## ④浸水による被害軽減に関する学習【条例第41条】

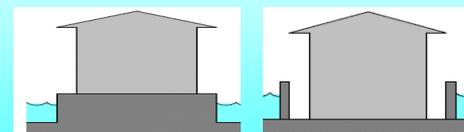
防災リーダー講座



## ⑤浸水による被害の軽減のための整備【条例第42条】

## ⑦建物等の耐水機能【条例第3節】

耐水機能



## ⑥訓練の実施【条例第43条】

## ⑧浸水による被害からの早期の生活の再建【条例第4節】

フェニックス共済



# 6-1 浸水が想定される区域の指定

県・市

河川・下水道・その他水路について、大雨によって氾濫した場合に、浸水が想定される「区域」と「水深」を公表するとともに、県民への周知に努める。また、現地に浸水深を表示する方法についても検討していく。

県

浸水想定区域図を関係市に通知する。

市

ハザードマップを作成し、周知する。

## ① 浸水想定区域図の作成

県

全ての県管理河川の浸水想定区域図を作成するとともに、必要に応じて適宜見直しを図る。

浸水想定区域図を市に提供する。

浸水想定区域図を「兵庫県 地域の風水害対策情報 (CG ハザードマップ)」に掲載、県民への周知に努める。

# 兵庫県地域の風水害対策情報(CGハザードマップ)

<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

兵庫県 CGハザードマップ  
地域の風水害対策情報

アクセンビリティ・サポーター起動 ヘルプ

地域の防災情報  
県民の防災意識の向上を図り、災害時に県民がより的確に行動できることを目指して、洪水、土砂災害、津波、高潮、ため池災害による危険度(浸水想定区域、危険箇所など)や避難に必要な情報を掲載しています。

平常時から災害に備えよう

身の回りの危険箇所を知ろう ~CGハザードマップ~

洪水 土砂災害 津波 高潮 ため池災害

郵便番号、住所、目標物から検索

検索

“CGハザードマップ”  
にリンク (洪水)

5つの風水害から情報を得よう  
(ご覧になりたい災害にマウスを合わせてください)

土砂災害

ため池災害

洪水

津波

高潮

災害時に利用しよう

観測情報

気象情報

兵庫県防災気象情報

気象庁ホームページ

リアルタイム情報

川の情報  
県内各地の雨量、河川水位が見られます

道の情報  
県内の規制状況が見られます

山の情報  
県内各地の土砂災害危険度が見られます

海の情報  
県内各地の潮位が見られます

ライブカメラの情報

河川監視  
港湾監視 NEW  
ライブカメラ

防災 ~災害について知ろう~

洪水 土砂災害

“ライブカメラ”  
にリンク

“雨量・水位情報”  
にリンク

ひょうご防災ネット  
<http://bosai.net/>

登録すると、携帯メールで直接、緊急情報(地震・津波・気象警報)、避難情報等を得ることができます。

兵庫県防災関連情報

災害や事故に関する情報や兵庫県が進める防災対策の紹介ほか、防災データベースや国民保護に関する情報を掲載。

防災関係リンク集

モバイルサイトはこちらから  
<http://www.hazardmap.pref.hyogo.jp/>

携帯電話からCGハザードマップの情報が閲覧できます。

このページに関するご意見・ご要望をお寄せください。  
皆様のご意見を聞きながら、分かりやすいものに見直します。

防災  
情報や  
防災  
学習も  
掲載

# 兵庫県CGハザードマップ

洪水 土砂災害 津波 高潮 ため池

### 浸水想定区域

シミュレーションを行った結果を、その浸水の範囲や深さについて、色分けして表示します。  
想定に用いた氾濫条件を表示

### 洪水情報選択

浸水想定区域図

過去の浸水実績図を見る

### 表示・検索ツール

表示切替 住所から検索 目標から検索 周辺を検索 情報表示

全て表示 全て非表示

### 浸水想定区域

- 0~0.5m未満の区域
- 0.5~1.0m未満の区域
- 1.0~2.0m未満の区域
- 2.0~3.0m未満の区域
- 3.0~4.0m未満の区域
- 4.0~5.0m未満の区域
- 5.0m以上の区域

### 浸水想定検討対象河川

浸水想定検討対象河川

### 避難所

避難所

### リアルタイム情報

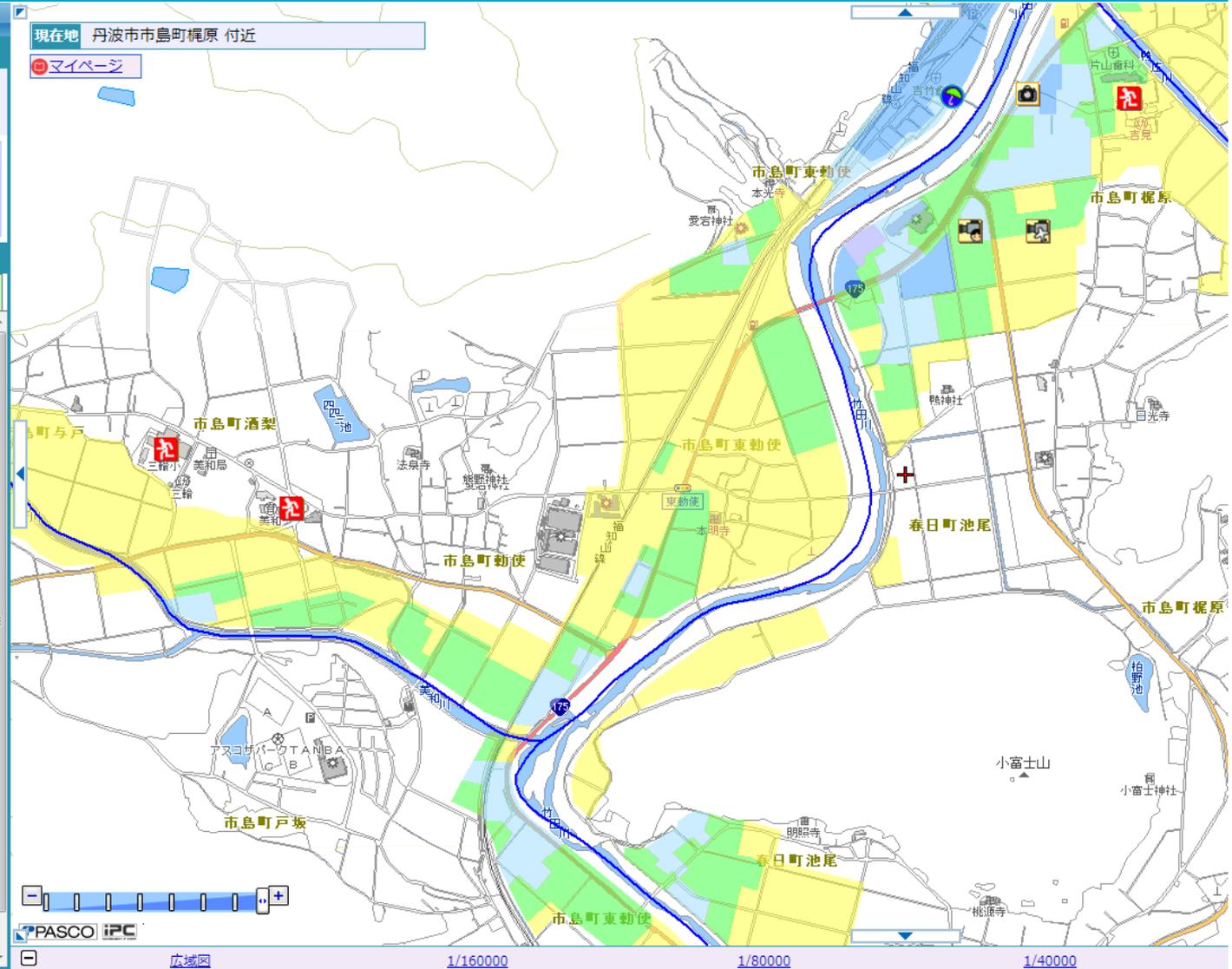
- 水位観測所
- 雨量観測所
- 潮位計
- ライブカメラ

### 洪水イメージCG

- フォトモンタージュ
- 3次元動画 (陸から)
- 3次元動画 (空から)

### Nコードメッシュ

Nコードメッシュ



広域図

1/160000

1/80000

1/40000

# 6-1 浸水が想定される区域の指定

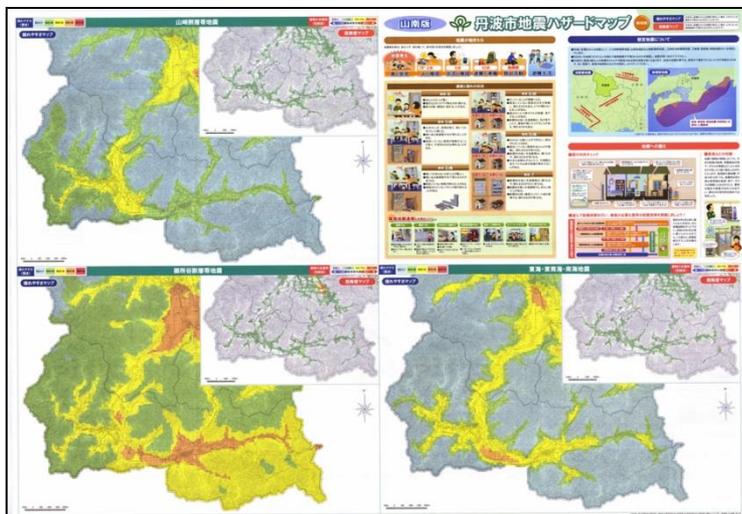
## ② 防災マップの作成・配布

市

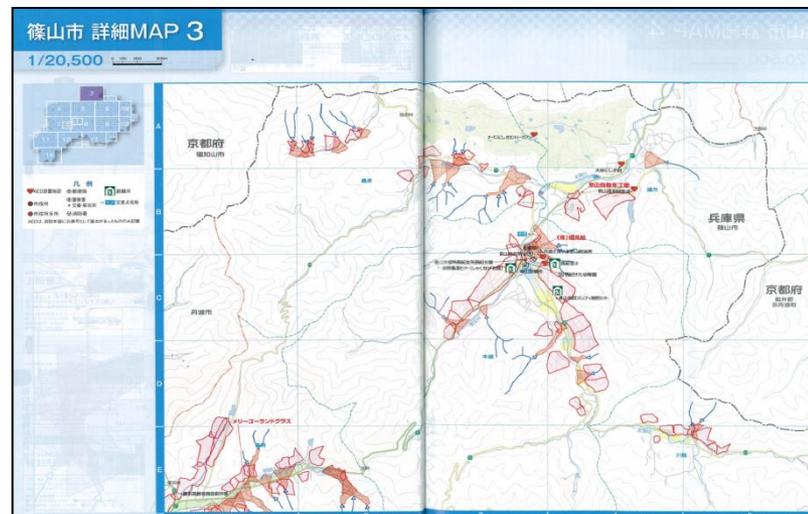
県から提供された「浸水想定区域図」や「土砂災害警戒区域図」などをもとに、避難所の位置などの防災情報を記載した「防災マップ」を作成・配布するとともに最新の情報を反映するよう努める。

県

防災マップの作成が円滑に行われるよう、財政的・技術的な支援を行うことを検討する。



丹波市地震ハザードマップ（※浸水想定区域も表示）



篠山市ハザードマップ

# 6-1 浸水が想定される区域の指定

## ③ 災害を伝える～まるごと・まちごとハザードマップ

市

過去の災害を忘れないために、実績浸水深を公共施設等に明示することに努めるとともに、浸水実績がない、あるいは不明の場合には想定浸水深を表示することに努め、現地において浸水時の状況をイメージするための一助とする。

県・市

地先での実績浸水深あるいは想定浸水深の簡易な表示方法についても今後検討していく。

ハザードマップ等を活用しながら、我がまちを歩く体験型講座を開催するなど、県民が水害リスクを知る機会を数多く提供しよう努める。

# 6-2 県民の情報の把握

県民

県や市から発信される防災情報を把握し、水害リスクに対する認識の向上に努める。

県・市

携帯電話のメール機能、ホームページ機能を利用して、県民に直接、気象情報や避難情報等届ける「※ひょうご防災ネット」への加入など、各種防災情報の入手方法の啓発に努める。



ひょうご防災ネットのイメージ

## ※ひょうご防災ネット

ラジオ関西が構築した携帯ホームページネットワークで、携帯電話のメール機能を利用して、気象警報や河川情報、避難情報、災害情報等の緊急情報を登録者に直接配信するシステム。

ひょうご防災ネットURL :

<http://bosai.net/>

## 6-3 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

### 市

水防計画への反映やフェニックス防災システムの増設等、提供された情報の効果的・効率的な活用方法を検討する。

県民に避難勧告等に関する情報を迅速に提供するため、同報無線、移動無線の充実を図る。

### 県民

情報を把握するとともに、自らの安全の確保に努める。

# 6-3 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

## ① 雨量・水位情報

県

雨量や河川水位のリアルタイム観測情報を県のホームページ「兵庫県 地域の風水害対策情報 (CG ハザードマップ)」を通じて発信する。

兵庫県 CGハザードマップ  
地域の風水害対策情報

地域の防災情報

平常時から災害に備えよう

身の回りの危険箇所を知ろう ~CGハザードマップ~

洪水 土砂災害 津波 高潮 ため池災害

郵便番号、住所、目録物から検索

入力例: 650-8567, 神戸市中央区下山手通、元町駅

検索

地図から検索 マイページの画面へ

5つの風水害から情報を得よう

(ご覧になりたい災害にマウスを合わせてください)

土砂災害

ため池災害

津波

洪水

高潮

リアルタイム情報

川の情報

川の名称、河川水位が見られます

運の情報

県内の規制状況が見られます

山の情報

県内各地の土砂災害危険度が見られます

海の情報

県内各地の潮位が見られます

ライブカメラの情報

河川監視 港湾監視

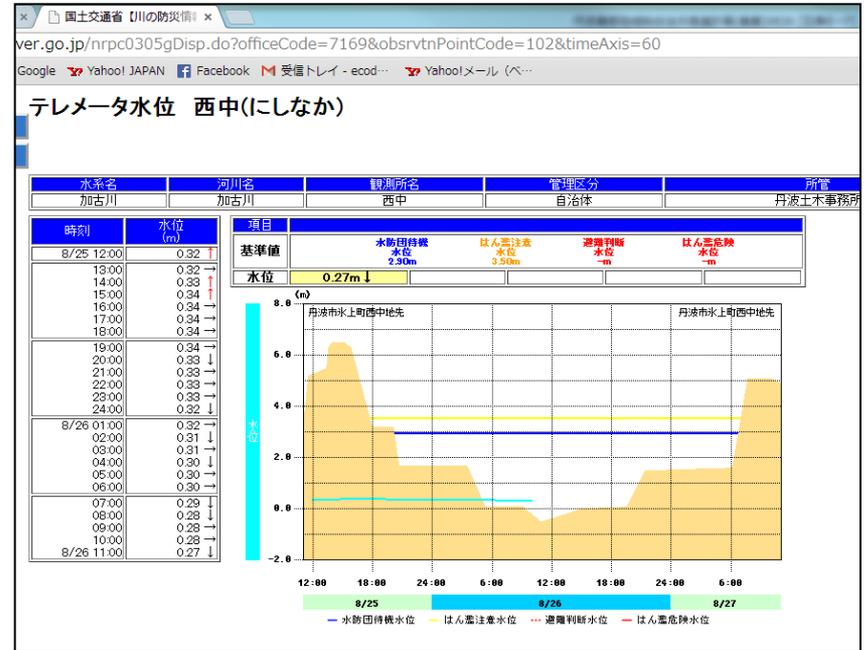
防災学習 ~災害について知ろう~

洪水について学習

土砂災害について学習

津波について学習

高潮について学習



河川水位のリアルタイム観測情報例 (川の防災情報)

# 6-3 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

## ② 河川監視画像（インターネット・ケーブルテレビ）

県

洪水により甚大な被害が予想される個所、水防上重要な箇所、本川・主な支川の上流部などに河川監視カメラを設置。その画像を県民や市へ配信しリアルタイムに河川情報を提供することにより、早期警戒避難を支援する。

兵庫県 河川監視システム

丹波土木事務所

気象・災害情報

- 丹波市の天気予報
- 篠山市の天気予報
- 日本気象協会「台風」
- 日本気象協会「地震」
- 日本気象協会「津波」

リンク

- 兵庫県防災気象情報
- 兵庫県CGガードマップ
- 川の防災情報（兵庫県北播丹波）
- 川の防災情報（携帯電話用）

兵庫県 河川監視システム

モニター場所 上田（丹波市島町上田）

08/23/2013-08-23 13:52

現在の水位

水位
5分間隔 10分間隔
30分間隔 1時間間隔
水位
月/日時:分 水位 (m)
08/23 13:00 -0.39
08/23 12:00 -0.33
08/23 11:00 -0.25
08/23 10:00 -0.25
08/23 09:00 0.25
08/23 08:00 -0.27
08/23 07:00 -0.25
08/23 06:00 -0.25
08/23 05:00 -0.25
08/23 04:00 -0.24
08/23 03:00 -0.25
08/23 02:00 -0.24

水位計

柳橋

0.5m

1.0m

1.5m

2.0m

橋げたまで4.81m

現在水位

凡例

- 水位上昇中
- 水位下降中
- 水位変化なし

兵庫県 河川監視システム 竹田川（上田付近）

# 6-3 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

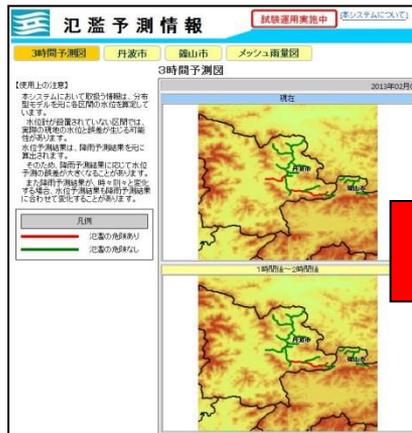
## ③ 氾濫予測情報

県

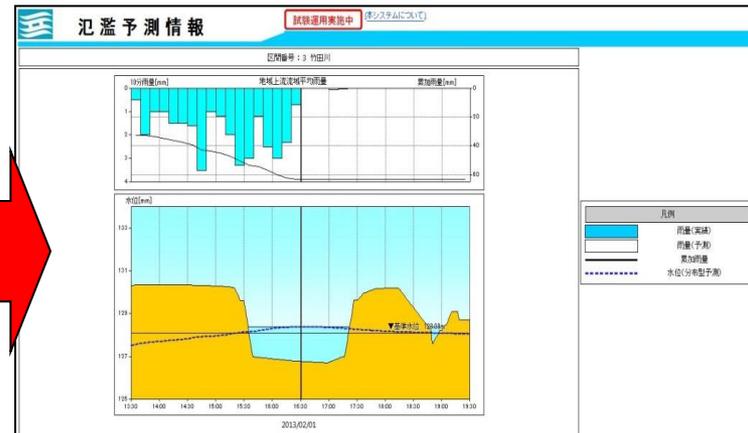
市が県民に対して実施する避難勧告等を的確に判断するために必要な情報提供の一環として、河川水位の予測、氾濫予測を実施しその結果を「フェニックス防災システム」を通じて市等の防災関係機関に提供する。

市

フェニックス防災システムを通じて、提供された情報の効果的・効率的な活用方法を検討する。



詳細図面を表示



- ・ 地図の拡大表示が可能
- ・ 地図上をクリックすると評価地点の水位グラフを表示

## フェニックス防災システム

## 6-3 浸水による被害の発生に係る情報の伝達

### ④防災行政無線、ケーブルテレビ、インターネット、ホームページ等

市

県民が避難行動等を適切に判断できるよう、詳しくわかりやすい気象情報や避難勧告・避難指示等の情報を迅速かつ正確に伝達するため、防災行政無線、ケーブルテレビ、インターネット放送局「ひょうごチャンネル」、ホームページ等を活用し、積極的に情報発信を行う。

# 6-4 浸水による被害の軽減に関する学習

## 県民

災害時に的確な避難ができるよう、浸水被害対策の重要性を認識し、自主防災組織等の活性化を図るなど、「自助」「共助」の取り組みを進める。

## (1) 人材の育成

## 県・市

行政、住民、NPO等、様々な主体の防災の担い手を育成するため、防災研修を実施する。

ひょうご防災リーダー講座や防災に関する出前講座等を実施し、防災の担い手の育成に努める。

受講者募集

### 平成25年度 ひょうご防災リーダー講座

この講座は、地域防災の担い手となるリーダーの養成講座です。今後、発生が懸念される南海トラフ巨大地震などの大規模災害に備え、より実戦的な防災講座を開講します。

南海トラフ巨大地震

震度の最大値の分布図



募集・申込み締切  
平成25年9月20日 必着

兵庫県

ひょうご防災リーダー講座



# 6-4 浸水による被害の軽減に関する学習

## (4) ハザードマップの一層の利活用と県民の知識の啓発

県・  
市

作成したハザードマップ等の利活用を図り、県民が被害に遭わないために必要な知識の啓発に努める。

市

過去に発生した災害の情報や避難所までの経路、避難経路上の危険箇所、必要な防災対応などを地域の県民自らの手で地図に記載する「手づくりハザードマップ」の導入を推進する。



手作りハザードマップの作成状況  
イメージ写真

# 6-5 浸水による被害の軽減のための体制の整備

## (1) 水防活動への支援

県・市

水防活動への支援に関する取り組みを推進する。

## (2) 広域的な避難を含めた避難先の指定等

県

県民の避難判断の助けとなるような防災情報の提供体制の充実に努める。

市

隣接市間で避難情報を共有するとともに、水害時に隣接市の避難所を相互に活用することについて検討を進める。

避難経路等を屋外に表示し、住民や外来者に周知することについても、その有効性や実現可能性を見極めた上で具体化を検討する。

# 6-5 浸水による被害の軽減のための体制の整備

## (3) 共助の取り組みの推進

市

作成したハザードマップ等を活用し、水害発生時に災害時要援護者が円滑に避難できるよう、地区内で県民同士が助け合う取り組みの推進に努める。

災害時にも避難経路がわかりやすい案内板等の設置に努める。

## (4) 協定締結に関する取り組み

市

災害時の応援要請が迅速かつ円滑に行えるよう平時から応援協定の締結や民間事業者などとの幅広い連携体制のさらなる構築に努める。

## 6-6 訓練の実施

県・市  
関係機関

ライフライン関係機関で構成する「水防連絡会」を毎年、増水期前に開催し、重要水防箇所の見直し等に関する情報の共有を図る。

県・市

大規模洪水時（堤防破堤やゲリラ豪雨による内水浸水等）を想定した実践的な演習を行うとともに、防災関係機関と連携して水防訓練を実施する。

# 6-7 建物等の耐水機能

## 県民

敷地の地形の状況や市が配布するハザードマップ等を確認し、自らが所有する建物等に浸水が見込まれる場合は、敷地の嵩上げや遮水壁の設置、電気設備の高所配置など、耐水機能を備えることに努める。

## 県・市

地域防災計画に定める防災拠点施設や避難所に浸水が見込まれる場合は、耐水対策の必要性を検討し、実施する。

## 県

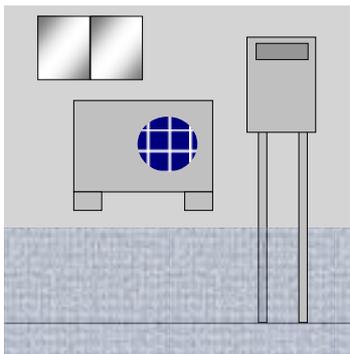
耐水機能を備えることが計画地域における減災対策に特に必要と認め、所有者等の同意を得られた建物等を指定耐水施設に指定する。

## 建物所有者

指定耐水施設に指定された場合は、耐水機能を備え、維持するよう努める。

# 耐水機能の主な例

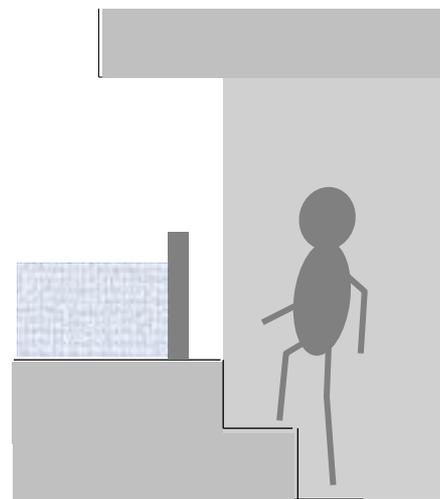
## ■ 電気施設の高所設置



## ■ 敷地の嵩上げ



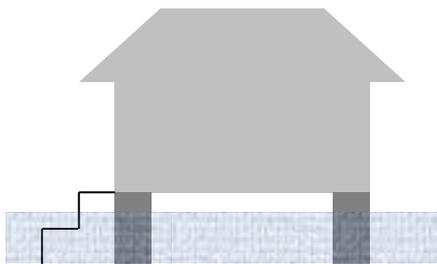
## ■ 遮水壁・板の設置 (地下街)



## ■ 遮水壁・板の設置



## ■ 建物の高床化 (ピロティー形式)



# 6-8 浸水による被害からの早期の生活の再建

県・市

「フェニックス共済（兵庫県住宅再建共済制度）」等の加入促進に努める。

県民

共済制度等への加入や損害保険契約等の締結等を通じ、生活基盤の回復に備えるよう努める。

## ※フェニックス共済

- 阪神・淡路大震災を契機として、貯蓄・地震保険などの「自助」や、公的支援（「公助」）の限界を埋める、新しい「共助」（住宅所有者間の相互扶助による住宅再建支援）の仕組みとして県が創設。（H17～）
- 年額5千円の負担で、最大600万円（住宅再建）を給付。
- 洪水、豪雨の他地震、高潮、津波等あらゆる自然災害が対象。
- 詳しくは兵庫県のホームページをご覧ください。

<http://web.pref.hyogo.jp/wd34/phoenixkyosai.html>

住宅再建共済制度  
家財再建共済制度  
個人向け  
加入申込書付

自然災害から「住まい」「家財」を守る  
兵庫県住宅再建共済制度

## フェニックス共済

阪神・淡路大震災の教訓を生かした助け合いの制度

住宅再建共済制度  
年額5,000円で  
最大600万円の給付!

家財再建共済制度  
年額1,500円で  
最大50万円の給付!

県内にお住まいの皆さまへ  
安心の兵庫県の共済へご加入を!

兵庫県  
公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金  
078-362-9400 受付時間 9:00-17:00 FAX 078-362-9405  
078-362-4339 FAX 078-362-4415

# 第7章 環境の保全と創造への配慮

県

「ひょうご・人と自然の川づくり」の基本理念や基本方針に基づき、河川整備を行う。

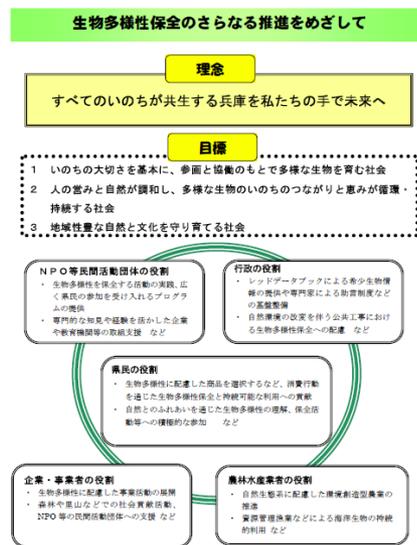
「生物多様性ひょうご戦略」を踏まえて、生物多様性の保全に配慮した川づくりに取り組む。

流域対策を実施する際にも、自然環境、生物環境、景観などに配慮した事業を行う。

## 「ひょうご・人と自然の川づくり」の基本理念・基本方針



## 「生物多様性ひょうご戦略」の理念と目標



## 第8章 今後の計画見直し等について

県  
・  
市  
・  
県民

丹波東部（竹田川流域圏）地域総合治水推進協議会は、本計画策定後も存続する。

社会情勢の変化、県及び市の行財政の動向等を勘案し、計画対象期間の中間（概ね5年）に、計画の進捗状況の検証、その他計画全体の総点検を行う。

県

計画の進捗状況を協議会へ適宜報告する。